

国道42号

熊野尾鷲道路(Ⅱ期)

**Kumano-
Owase
Road II**

国土交通省 中部地方整備局
紀勢国道事務所

計画の概要

- 路線名 ● 国道42号 熊野尾鷲道路(Ⅱ期) (尾鷲北IC~尾鷲南IC)
 都市計画決定 ● 平成11年6月
 起点 ● 三重県尾鷲市坂場西町
 終点 ● 三重県尾鷲市南浦
 延長 ● 5.4km

連絡位置及び連結施設

IC名	連絡位置	連結施設名
尾鷲北IC	尾鷲市坂場西町	国道425号
尾鷲南IC	尾鷲市南浦	国道42号

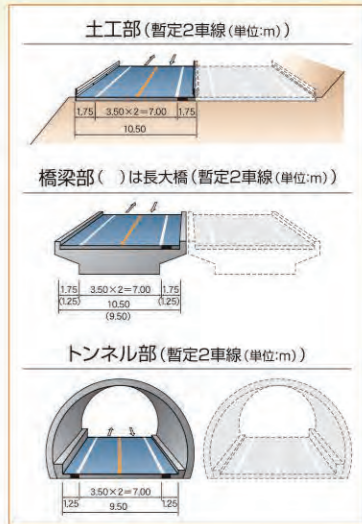
尾鷲北インターチェンジ



小原野橋



標準断面図



国道42号熊野尾鷲道路

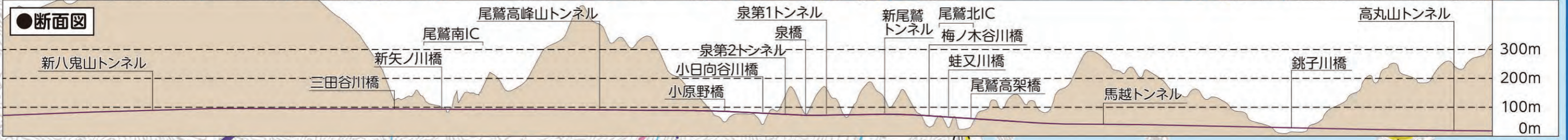
国道42号熊野尾鷲道路(Ⅱ期)

紀勢自動車道

延長5.4km

凡例

- 2車線区間 紀勢自動車道
- 2車線区間 熊野尾鷲道路
- 国道(直轄管理)
- 国道(県管理)
- 一般県道
- 熊野古道
- トンネル
- 橋
- ヘリポート
広域防災拠点
東紀州(紀北)拠点



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平24部複、第69号)

国道42号 熊野尾鷲道路 Ⅱ期

国道42号熊野尾鷲道路(Ⅱ期)は、尾鷲北IC—尾鷲南IC間(延長5.4km)を連絡する一般国道の自動車専用道路です。

近畿自動車道の一部となって、南海トラフ巨大地震時における広域的防災に資する道路ネットワークの強化を目的に、平成24年度に事業着手し、令和3年8月29日をもって、全線開通しました。



整備効果

効果1 災害時の迅速な救助活動を支援します

- 東紀州地域の国道42号は南海トラフ巨大地震による津波浸水想定区域を通過する箇所があり、地域が孤立する恐れがあります。
- 災害に強い道路を整備することで、広域防災拠点からの支援ルートが確保され、災害発生時の迅速な救助活動を支援します。

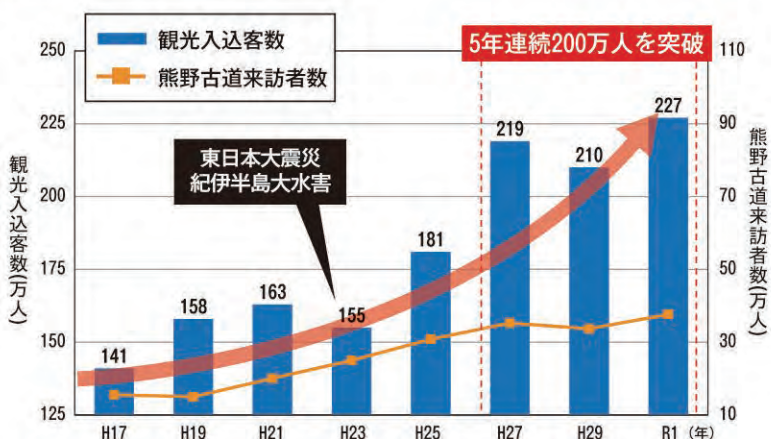
津波浸水想定区域(尾鷲市)



効果2 広域移動を快適にし、観光周遊性を高めます

- 世界遺産「熊野古道」をはじめとした魅力的な観光資源が多数存在する東紀州地域では、紀勢自動車道や熊野尾鷲道路の高速ネットワークの延伸とともに、観光入込客数は200万人以上で、堅調に推移しています。
- 東紀州地域への移動時間が短縮することで、観光の周遊性が高まり、更なる地域の観光資源の活用が期待されます。

東紀州地域の観光入込客数の変化



お問い合わせ先



国土交通省中部地方整備局
紀勢国道事務所
 〒515-0005
 三重県松阪市鎌田町144-6
 TEL.0598-52-5360(代表)
 E-Mail:cbr-kisei@mlit.go.jp



尾鷲維持出張所
 〒519-3672
 三重県尾鷲市矢浜岡崎町123-1
 TEL.0597-22-1312